

一般会計予算決算常任委員会審査日程

日 時 令和8年1月19日（月）

午前10時

場 所 議場

～審査内容～

- 1 議案第1号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第10回）について
- 2 承認第1号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第9回）に関する専決処分について

審査 番号	項 目	出席者
①	議案第1号に対する各分科会長報告、質疑、討論 及び、採決	委員と執行部
②	承認第1号に対する分科会長報告、質疑、討論 及び、採決	

■分科会長報告概要■

		令和8年1月臨時会
		一般会計総務文教分科会
議 案 件 名	議案第1号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第10回）について	
担 任 事 項	総務文教常任委員会が所管する部分	
概 要	今回の補正は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が交付されることに伴い、取り急ぎ措置すべき案件について補正するもの	
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳入・歳出】</p> <p>○11 款 地方交付税</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 項 1 目地方交付税 3 億 8, 407 万 3, 000 円の増額 <p>○19 款 繰入金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 項 1 目財政調整基金繰入金 3 億 1, 949 万 5, 000 円の減額 <p>○2 款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 項 8 目財産管理費 減債基金積立金 6, 457 万 8, 000 円の増額 <p>令和6年度の国税決算の確定等により令和7年度の地方交付税の追加交付が決定されたことに伴うもの。なお、追加交付額のうち6,457万8,000円は、令和8年度及び9年度の普通交付税において措置されるべき臨時財政対策債の元利償還金の一部の交付の前倒しであるため、減債基金に積み立てる。</p> <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「補正後の交付税額の内訳は」との質疑に「普通交付税は85億7,437万1,000円、特別交付税は7億5,000万円となる」との答弁 * 「前倒しで交付されるものを減債基金に積み立てる理由は」との質疑に「前倒し分は、令和8年度及び9年度の交付税から控除されることとなるため、次年度以降の財政運営に備えて積み立てることとする」との答弁 * 「減債基金に属する現金は、最も確実かつ有利な方法により保管しなければならないこととなっているが、具体的な保管方法は」との質疑に「流動性を重視し、基本的には普通預金や定期預金として運用している」との答弁 	

■分科会長報告概要■

		令和8年1月臨時会
		一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	議案第1号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第10回）について	
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分	
概 要	<p>今回の補正は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が交付されることに伴い、取り急ぎ措置すべき案件として救急告示病院を支援する物価高騰対策支援事業について補正するもの</p>	
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳出】 ○4款 衛生費 ・1項1目保健衛生総務費 4,297万4,000円の増額 物価高騰の影響を受ける救急告示病院の経済的負担を軽減し、本市のセーフティネットである救急医療体制を維持・確保するため、山陽小野田市民病院、山口労災病院、小野田赤十字病院に対して支援を行うもの</p> <p>(主な質疑)</p> <p>*「この事業を選定した理由は、宇部市とある程度、歩調を合わせたということなのか、それとも市独自で判断されたということなのか」との質疑に「宇部市が当該事業を行うため、自治体間の格差をなくす観点から歩調を合わせるような形で制度設計を行った」との答弁</p> <p>*「この補助金は、救急に関する業務の部分だけに充てられるものか」との質疑に「運営を広く支援するという趣旨のものであるため、特定の用途に限定して支給するものではない」との答弁</p>	

■分科会長報告概要■

	令和8年1月臨時会
	一般会計産業建設分科会
議 案 件 名	議案第1号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第10回）について
担 任 事 項	産業建設常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、物価高騰等に直面する市民生活を支援し、地域における消費を喚起するため、商品券発行事業を実施するもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳出】</p> <p>○7款 商工費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項2目商工振興費 3億5,015万5,000円の増額 スマイルチケットの名称で令和2年度から令和5年度まで過去4回実施している商品券発行事業に取り組むに当たり必要となる商品券の印刷費や郵送費、換金原資等を増額するもの (主な質疑) *「他市では現金給付やおこめ券など様々な手法で物価高騰対策を行っているが、本市が商品券（スマイルチケット）を選択した理由は」との質疑に「生活者支援及び事業者支援を行えることから、商品券を選択した。市内の経済波及効果も期待できる」との答弁 *「過去の商品券は、1枚当たり500円であったが、今回1,000円に変更したのはなぜか」との質疑に「発行枚数を抑えることで経費の負担が軽減されるため」との答弁 *「偽造防止についてどのように考えているか」との質疑に「プログラムを入れることで、コピーによる偽造の有無を判別することができる。市内業者では対応できないので、市外業者を利用して印刷する」との答弁 *「市民に広く利用してもらうために行っていることはあるか」との質疑に「民生委員の会議で、一人暮らしの方や支援の必要な方へのフォローアップをお願いしている」との答弁 <p>【繰越明許費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商品券発行事業 3億5,015万5,000円 ○公共土木施設災害復旧費 680万円

■分科会長報告概要■

		令和8年1月臨時会
		一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	承認第1号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第9回）に関する専決処分について	
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分	
概 要	<p>今回の補正は、国において、物価高騰等に直面する子育て世帯に対する支援策として給付金を支給する方針が示されたことから、支給に向けた体制を早急に整えるための予算措置が必要となったため、令和7年12月22日に専決処分を行ったもの</p>	
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳出】 ○3款 民生費 ・2項11目 物価高対応子育て応援手当事業費 1億7,693万2,000円の増額</p> <p>国において、物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、我が国の子供たちの健やかな成長を応援する観点から、ゼロ歳から高校3年生までの子供たちに1人当たり2万円の物価高対応子育て応援手当を支給するもの</p> <p>(主な質疑)</p> <p>*「支給対象となる児童の要件は」との質疑に「本市に住民登録がある方で、平成19年4月2日から令和8年3月31日までに生まれた児童が対象となる」との答弁</p> <p>*「申請はいつまで受け付けるのか」との質疑に「受付期限は令和8年3月31日である。ただし、令和8年3月に生まれた者は令和8年4月15日まで受け付ける」との答弁</p>	